

## 授業科目

## 環境障害学・急性中毒学

担当教員名 羽柴 正夫	対象学年	2	対象学科	救急
	開講時期	後期	必修・選択	必修
	単位数	2	時間数	30

## ディプロマポリシーとの関連性

知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
◎	◎	◎	○	

## 授業の概要

疾病／障害には環境に起因するものや、さまざまな化学物質が原因となり発症するもの（中毒）がある。救急現場ではいち早く原因となる情報を収集し、傷病者の病態との関係性を考える事が必要となる。

本科目では、放射線障害をはじめとするさまざまな環境障害、中毒学（総論および各論）を学習する。

## 授業の目的

1. さまざまな環境障害、中毒物質による疾病／障害の発生機序、病態生理、症状と所見、予後等について理解し、それに基づいた観察・評価、鑑別を行い、処置および搬送に結びつけるまでの基本的な知識を理解する。

## 学習目標

1. さまざまな環境障害、中毒物質による疾病／障害の発生機序、病態生理、症状と所見、予後等について理解し、それに基づいた観察・評価、鑑別を行い、処置および搬送に結びつけるまでの基本的な知識を修得する。

## 授業計画

回数	授業計画・学習の主題	学習方法・学習課題・備考	担当教員
1	中毒総論（1）	講義	羽柴 正夫
2	中毒総論（2）	講義	羽柴 正夫
3	中毒各論（1）	講義	羽柴 正夫
4	中毒各論（2）	講義	羽柴 正夫
5	中毒各論（3）	講義	羽柴 正夫
6	中毒各論（4）	講義	羽柴 正夫
7	中毒各論（5）	講義	羽柴 正夫
8	放射線障害（1）	講義	羽柴 正夫
9	放射線障害（2）	講義	羽柴 正夫
10	放射線障害（3）	講義	羽柴 正夫
11	放射線障害（4）	講義	羽柴 正夫
12	その他の環境障害（1）	講義	羽柴 正夫
13	その他の環境障害（2）	講義	羽柴 正夫
14	その他の環境障害（3）	講義	羽柴 正夫
15	まとめ	講義	羽柴 正夫

## 使用図書

使用図書	書名	著者名	発行所	発行年	価格	その他
教科書	改訂第9版 救急救命士標準テキスト 下巻	救急救命士標準テキスト編集委員会	へるす出版	2015年	9,800円	1年次購入済
参考書						
その他の資料	必要に応じて参考資料を適宜配布する。					

## 評価方法

科目試験（100%）

不合格者に対しては、1回再試験を行う。

必要な場合、レポートを課し、その結果も評価対象とする。

### **履修上の留意点**

以下に挙げる場合は、科目試験の判定を放棄したものとみなす。

1. 1～14回のうち5回以上の欠席がある場合。
2. 授業態度不良と判断された場合。

### **オフィスアワー・連絡先**

授業開始時に担当教員より連絡する。